

業務仕様書

- 1 件 名
東区体育館ロードヒーティング保全業務
- 2 業務概要
東区体育館のロードヒーティングについて、不凍液の漏れにより使用できないため、ロードヒーティングの改修を行う。
- 3 施工場所
東区体育館 札幌市東区北27条東14丁目3-1
- 4 履行期間
契約締結日から令和8年1月9日まで
- 5 業務内容
 - 1 ロードヒーティング設備
 - ア 舗装部分、スロープ部分
 - ・アスファルト（細粒度アスコン）及びタイル（既存類似品）の解体・敷設を行うこと。
なお、アスファルト復旧の際に、集水桝周りの不陸調整を行うこと。
 - ・保護モルタルの解体、保護コンクリートの打設を行うこと。
 - ・点字シートの撤去・取付けを行うこと。
 - ・アスファルト敷設後、既存と同様にライン及びマークを白線で敷くこと。
 - ・資材については、ロードヒーティング保全業務整備部品一覧を参照。
 - イ ロードヒーティング部分
 - ・不凍液の抜き取り及び注入を行うこと。（①～③は抜き取りのみ）
 - ・既設熱源機（計装機器含む）及びRH-2温水ヘッダーの撤去・更新を行うこと。
 - ・架橋ポリエチレンパイプ及びワイヤーメッシュの撤去・更新を行うこと。
 - ・熱源機からRH-2温水ヘッダー間のメイン管（ポリブデンパイプφ50）の撤去・更新を行うこと。
 - ・熱源機からRH-1温水ヘッダー間のメイン管（ポリブデンパイプφ50）の撤去を行うこと。
 - ・資材については、ロードヒーティング保全業務整備部品一覧を参照。
 - ウ 圧力試験、試運転
 - ・温水ヘッダー及び架橋ポリエチレンパイプ取り付け後、圧力試験を行い、漏れの無いことを確認すること。
 - ・上記ア及びイの作業完了後、試運転を行い正常に動作することを確認すること。
 - エ 産業廃棄物処理
産業廃棄物については適正に処理し、 manifests 伝票（A・E 票）の写しを提出すること。
 - オ 作業条件
原則、積雪前までに作業を完了させること。
- 6 提出物
 - 1 着手時に工程表を提出すること。
 - 2 完了時に下記ア～ウを提出すること。
 - ア 業務完了届（札幌市様式）
 - イ 業務報告書、写真帳
 - ウ manifests （A・E 票の写し）
- 7 その他
 - (1) 履行期間中に別途発注業務及び別途工事等が発生した場合、十分に調整の上、施設の運営管理への影響を最小限とするよう努めること。

- (2) 業務の実施にあたっては、関係法令等を遵守すること。
- (3) 業務の実施にあたっては、利用者の利便性や安全性を十分考慮すること。
- (4) 未使用機器等の電源切断の励行による節電、再生紙の積極利用など、環境に配慮した資源の利用に留意すること。
- (5) その他、業務の実施に関して疑義が生じた場合は、担当職員と打合せの上、遺漏のないよう遂行すること。

ロードヒーティング保全業務整備部品一覧

No	品 名	規 格	単 位	数 量
1	アスファルト	細粒度アスコン t=30	m ²	199
2	保護コンクリート	18-8-25(20) t=60	m ²	211
3	点字シート	シートタイプ	枚	5
4	モルタル	t20程度	m ²	16
5	磁器質タイル	既設 同等類似品 150角	m ²	16
6	不凍液		リットル	350
7	融雪設備熱源機	RH-E360GR-PC	基	1
8	ボイラーリモコン		個	1
9	地温センサー		本	1
10	ドレンヒーター	2連結用	本	1
11	降雪センサー・ポール	HBC-S4	台	1
12	温水ヘッダー	SUS304 40φ 8回路	組	1
13	ポリブデンパイプ	50φ	式	1
14	架橋ポリエチレンパイプ	16A	m	1200
15	ワイヤーメッシュ	3.2φ×200P	枚	120

※整備部品が廃番や規格変更等により、上記部品を使用しない場合は、同等品であるか確認できるカタログ等を提出し、担当者の確認と承認を受けること。